

あとがき

編集作業に追われる日々が続くが、投稿数が増えてきたことで嬉しい悲鳴をあげている。

投稿原稿の査読は、編集委員会が専門性を考慮して、会員のなかから適切な方に依頼している。査読者はお忙しいなか、ボランティアで仕事を引き受けてくださっている。会員のなかに適切な査読者がみつからない場合は、会員外の専門家に特に査読をお願いすることになる。

一連の査読作業にとって、実は、査読者を探すことがたいへんなのである。受付けた原稿が、広い環境教育のどのあたりの分野に関する原稿かを判断するのがまず第一関門。次に、会員のなかから該当分野の専門家を探すのだが、会員のひとりひとりがどのような専門や力量を持っているのかについて、編集委員会にはなにも情報を持っていない。いきおい、実績豊かな方に査読が集中してしまう。ひとつ査読が終わるとすぐ次の投稿が来る。それを完了するかしないかのうちに、先の査読の修正原稿が届く。これでは自分の論文を書くひまもない。査読者から悲鳴があがる。また、査読が短期間で済まないケースも時々起こって、査読結果の通知が遅れ、投稿者の気をもませてしまっている。

環境教育が置かれている状況から見て、いましばらくこういう状況は続くと思われるが、査読者

のみなさんは裏方として環境教育の確立を支えているので、引き続きご助力いただきたい。投稿者の皆さんは、正面から環境教育を築いていく主役である。ますますの投稿をお待ちしている。

(小川 潔)

査読者一覧

石田 康幸	伊瀬 洋昭	市川 智史
延藤 安広	小川 潔	小川 博久
金森 正臣	川嶋 宗継	北野日出男
鬼頭 秀一	木俣美樹男	小澤紀美子
近藤 正樹	佐島 群巳	白砂洋志夫
鈴木 善次	鈴木 紀雄	谷口 文章
高田 研	高山 進	寺本 潔
中山 和彦	野呂 芳明	浜口 哲一
林 智	原子栄一郎	原田 泰
樋口 利彦	久居 宣夫	三浦 国彦
木谷 勲	山岡 寛人	山際 隆
山田 卓三	和田 武	

編集委員会の判断で適任と思われる会員のかたに原稿の査読を依頼しています。場合によっては会員外のかたにも査読をお願いすることもあります。